



中竹っ子

学校だより ～第10号～
豊岡市立中竹野小学校
発行日 R4・1・24

ふるさとに誇りを持ち 夢に向かって たくましく生きる 中竹っ子の育成

新年を迎え、令和4年となりました。1月7日(金)には、全児童23名が登校して、第3学期をスタートすることができました。今年度の3学期は、1年間のまとめであり、中竹野小学校最後の年のまとめとなる学期です。そこで、始業式で子ども達には次のような話をしました。



「寅」という文字には、「まっすく伸ばす、引っ張る」という意味があります。「草木が伸び始める状態」を表すと言われています。また、「虎は千里行って千里帰る」ということわざがあります。これは、虎は1日で千里、おおよそ4000キロメートルを行って帰ってくるほど勢いがある、元気があるということです。今年は、自分の体力、勉強の力、そして友達と仲よく過ごすコミュニケーションの力をぐんぐん伸ばして、これまで以上に元気いっぱいな年にしていきましょう。

3月31日で中竹野小学校は閉校となります。そして、4月からは竹野南小学校、竹野小学校と統合します。これまでに皆さんに統合についてアンケートをとってきました。その答えを見ていると、「閉校になる事が悲しい、さみしい」という言葉がありました。そして統合することに「大勢の前で発表できるかどうか心配だ」とか「新しい友達ができるか心配だ」とかいう人がありました。でも「大勢で体育や音楽が出来たり、遊べたりすることが楽しみだ」とか、「授業の中で、いろんな意見や考えを聞くことができることが楽しみだ」とかという答えもありました。

中竹野小学校が閉校となるのは悲しく寂しいことですが、あと3か月、中竹野小学校、中竹野地区、中竹野の皆さんに「感謝」の気持ちをもって、がんばりましょう。そして、新しい学校での生活に向かって、「希望」を持って頑張りましょう。「寅」という文字が表すように、ぐんぐん伸びて、千里を走る虎のように元気よく、令和4年そして第3学期をスタートしましょう。

中竹野小学校も、残り3か月足らずとなりました。新型コロナウイルスもオミクロン株に形を変えながら、再び猛威を振るっています。このことにより、子ども達の日常生活も学校生活も様々な制限を受ける中で、工夫をしながら「できることは、やっていこう」の方針で取り組んでいるところです。残りわずかとなってきた「中竹野小学校」での生活が、「感謝」と「希望」に満ちたものとなりますよう、各ご家庭での感染対策も含めてご支援いただきますようよろしくお願いいたします。

中竹野小学校最後の「百一首大会」

1月17日(月)、中竹野小学校最後の「百一首大会」を行いました。読み聞かせボランティアの方3名に詠み手をさせていただき、「1, 2年」と「4, 5, 6年」に分かれて行い、詠み手の方の声に全集中。上の句を詠み始めると素早く札に手が届く児童もいました。自分の気に入った札が取れた児童、取れなかった児童、いろいろでしたが、思い出に残る時間となりました。詠み手のボランティアの皆さん、ありがとうございました。



外国語の先生(ALT)の交代

本校では、週に1日、外国語の補助教員(ALT)として外国人の先生に来ていただいています。2019年9月からMichelle BOIVIN 先生に来ていただきましたが、1月から Karolyn LOBASH 先生に交代となりました。13日が初めての授業で、4年生以上

の子ども達が自己紹介やゲームをして英語を学んでいました。1・2年生は1月20日が、初めての授業となります。



【シリーズ】 **ありがとう！** 中竹野小学校⑦



令和3年度は、中竹野小学校最後の年となります。明治、大正、昭和、平成、令和と5つの時代に亘り、147年の長い歴史を刻んできた中竹野小学校。校長室にある古い資料の中には、時代を感じさせる学校の様子が残されています。第9号では、昭和時代（後半）の様子をご紹介しました。今回は、平成・令和時代の様子をご紹介します。



1989年1月8日から始まった「平成」時代は、途中で21世紀を迎え情報化社会の進展が急速に加速しました。そして、平成31年4月まで続きました。その後5月から「令和」時代が始まりました。

【学校での主な出来事】

- ◎平成2年度 第1回竹野3小学校合同自然学校が実施されました。三原から椒、東大谷、9日～14日切浜と当時5年生は竹野町を縦断しました。3校の合同自然学校は32年間続き、今年度（令和3年度）が最後となりました。（7/9～14）
- ◎平成3年度 この年の運動会は、職員が校歌を合奏し、その演奏に合わせて児童が入場行進をしました。（9/22）
- ◎平成4年度 地域の方に田んぼをお借りして、米づくり体験を始めました。できる限り手作業でしたり、昔の道具を使ったり、無農薬で育てたりするなど工夫しました。《田植え(5/11)・稲刈り(9/28)・脱穀(10/12)・餅つき大会(12/5)》
- ◇平成5年度 全校児童による「菊づくり」を始めました。3本立てにした立派な菊は、竹野町役場や中竹野地区の公共施設に置かせてもらいました。
第1回竹野川いかだ下りを実施しました。竹野川から見る「ふるさと中竹野」の景色は児童の目にはとても新鮮なものに見え、貴重な体験となりました。米づくり体験と共に令和の時代まで続く伝統行事となりました。（8/31）
- ◇平成6年度 阪神淡路大震災が起きました。神戸で被災した児童が本校に登校しました。（H7年1/17）
- ◇平成7年度 4年生以上の児童が、但馬空港から飛行機に乗って「飛行機遠足」を体験しました。この行事は、但馬空港開港以来初の児童団体利用となりました。（10/19）
- ◇平成8年度 児童数の減少により、16年ぶりに中竹野地区合同運動会が開催されました。（9/22）
- ◇平成17年度 市町合併により、「豊岡市中竹野小学校」となる。（4/1）
- ◇平成21年度 新型インフルエンザ感染拡大防止の為の臨時休業（5/18～22）
- ◇平成27年度 林地区児童路線バス通学開始（10/1）
- ◇令和元年度 新入生なし
新型コロナウイルス感染症拡大予防のための臨時休業（3/3～15）
- ◇令和2年度 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための臨時休業（4/9～5/31）
理科室前廊下の天井モルタルが突然落下しました。幸いけが人がなくてよかったのですが、数日間中竹野地区コミュニティセンターをお借りして、授業を行いました。その後、校舎の天井全てを補修していただきました。（6/15）
- ◇令和3年度 明治7年創立の中竹野小学校は、147年の歴史に幕を閉じます。（3/31）

